



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 日本金属工業株式会社

コード番号 5479 URL <http://www.nikkinko.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 義村 博

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長

(氏名) 郷 誠

TEL 03-3500-5647

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	22,922	△9.7	592	△6.7	400	23.3	△479	—
23年3月期第1四半期	25,391	77.6	634	—	324	—	△562	—

(注)包括利益 24年3月期第1四半期 3百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △636百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△2.64	—
23年3月期第1四半期	△3.25	—

(注)24年3月期第1四半期は潜在株式が存在しておりますが、四半期純損失であるため潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	90,218	22,101	24.5	121.75
23年3月期	90,844	22,098	24.3	121.73

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 22,096百万円 23年3月期 22,093百万円

(注)24年3月期第1四半期並びに23年3月期の自己資本は純資産の総額から新株予約権(5百万円)の金額を控除しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の配当金額は未定であります。

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	44,000	△6.0	600	△30.7	200	53.1	100	—	0.55
通期	97,000	4.1	1,900	31.7	1,000	211.6	800	138.1	4.41

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成24年3月期の連結業績予想に関する事項については、本日(平成23年7月29日)公表の「業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(注)当四半期連結累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(注)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	185,605,475 株	23年3月期	185,605,475 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	4,120,034 株	23年3月期	4,119,539 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	181,485,547 株	23年3月期1Q	173,107,108 株
----------	---------------	----------	---------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

本四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、本四半期決算短信の開示時点において、同法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる結果になる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表等	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(2011年4~6月)におけるステンレスの国内需要は、東日本大震災による生産活動停滞の影響及びニッケル価格の下落に伴う客先の買い控え等により低調に推移し、輸出につきましても、円高傾向の定着が深刻な影響を及ぼし、厳しい受注環境が続きました。

この様な経営環境下、当社グループは、2010年度を初年度とする「中期経営計画2012」の基本方針に沿って、「高付加価値品の販売拡大によるロールマージンの改善」、「コスト削減」及び「積極的な海外展開」を進めてまいりました。その結果、当第1四半期の売上高は、前年同期比9.7%減少の229億円となりましたが、営業利益は5億円(前年同期比42百万円減益)、経常利益は4億円(同76百万円増益)と各々利益を確保いたしました。

しかしながら、当第1四半期純損益につきましても、投資有価証券評価損8億円を特別損失として計上した結果、4億円の純損失(同83百万円増益)となりました。

なお、計上しました投資有価証券評価損の8億円につきましても、洗い替え処理にて当第2四半期期首において戻し入れ処理(益)を行います。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて「受取手形及び売掛金」が11億円減少、「商品及び製品」等の棚卸資産が28億円増加、設備投資を1億円実施し減価償却費を11億円計上したことにより、有形固定資産が10億円減少した結果、前連結会計年度末に比べて6億円減少し902億円となりました。

負債は、「支払手形及び買掛金」の8億円減少等により、前連結会計年度末より6億円減少し、681億円となりました。

純資産は、「利益剰余金」が4億円減少しましたが、「その他有価証券評価差額金」が4億円増加した結果、前連結会計年度末とほぼ同額の221億円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比0.2ポイント改善し24.5%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今年度につきましては、足下は、ステンレス市庫の増加傾向や円高の更なる進展など厳しい経営環境が続いております。しかし、新興国の堅調な景気、自動車メーカー等の生産回復、復興需要の顕在化、政府による各種政策の効果に支えられ前年度より業績が回復すると予想しております。

今後の経営方針といたしましては、汎用品から「低コスト、省資源型鋼種」や「高付加価値品」へのシフト及び海外生産の加速を2011年度の重点課題として捉えております。課題を達成する手段として、「中期経営計画2012」の方針に沿いながら、その中でも特に、地域密着型の国内営業展開、アジア地域の拠点ネットワークを活かした海外製造・販売展開を強化してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,307	3,767
受取手形及び売掛金	11,174	10,014
商品及び製品	4,576	6,564
仕掛品	8,190	9,418
原材料及び貯蔵品	11,651	11,293
繰延税金資産	700	671
その他	1,474	1,135
貸倒引当金	△12	△11
流動資産合計	42,063	42,854
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,197	12,990
機械装置及び運搬具（純額）	18,438	17,647
土地	5,954	5,950
建設仮勘定	280	296
その他（純額）	602	575
有形固定資産合計	38,473	37,461
無形固定資産	144	141
投資その他の資産		
投資有価証券	7,603	7,313
繰延税金資産	293	226
その他	2,302	2,260
貸倒引当金	△35	△38
投資その他の資産合計	10,163	9,761
固定資産合計	48,781	47,364
資産合計	90,844	90,218

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,580	13,733
短期借入金	23,965	23,978
1年内償還予定の社債	5,735	5,735
未払金	346	475
未払費用	467	590
未払法人税等	17	47
賞与引当金	316	341
その他	471	293
流動負債合計	45,900	45,194
固定負債		
社債	922	922
長期借入金	18,047	18,213
繰延税金負債	17	—
退職給付引当金	3,834	3,763
その他	24	23
固定負債合計	22,845	22,922
負債合計	68,745	68,116
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,408	13,408
資本剰余金	7,682	7,682
利益剰余金	2,184	1,704
自己株式	△1,052	△1,052
株主資本合計	22,223	21,743
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	97	582
繰延ヘッジ損益	△10	0
為替換算調整勘定	△216	△229
その他の包括利益累計額合計	△129	353
新株予約権	5	5
純資産合計	22,098	22,101
負債純資産合計	90,844	90,218

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	25,391	22,922
売上原価	23,237	20,940
売上総利益	2,153	1,982
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	498	442
給料及び賞与	264	273
賞与引当金繰入額	60	70
退職給付費用	77	71
その他	617	531
販売費及び一般管理費合計	1,518	1,389
営業利益	634	592
営業外収益		
受取利息	0	2
受取配当金	59	59
為替差益	—	24
投資有価証券売却益	41	—
助成金収入	12	7
その他	51	45
営業外収益合計	164	139
営業外費用		
支払利息	281	313
為替差損	51	—
持分法による投資損失	37	2
その他	104	15
営業外費用合計	475	331
経常利益	324	400
特別利益	—	—
特別損失		
固定資産除却損	6	14
投資有価証券評価損	863	813
特別損失合計	870	827
税金等調整前四半期純損失(△)	△545	△427
法人税、住民税及び事業税	5	26
法人税等調整額	11	26
法人税等合計	16	52
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△562	△479
少数株主損失(△)	—	—
四半期純損失(△)	△562	△479



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△562	△479
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△220	484
繰延ヘッジ損益	26	11
持分法適用会社に対する持分相当額	119	△13
その他の包括利益合計	△74	482
四半期包括利益	△636	3
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△636	3
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。